

課題曲部門《本選》

第12回九州新聞社ピアノコンクール
令和7年2月22日(土)・23日(日)開催
課題曲：22日(土)、自由曲・デュオ：23日(日)の予定です。

本選は3曲のうちから1曲を選曲して下さい。

学年 / コース	曲名	曲集	出版社	参加費
2歳 本選で1曲を選曲して下さい	ガラスのエレベーター	バステイン オールインワン プリマー-B	東音 企画	9,500円
	たんぽぽ みつけたよ	ぴあの どりーむ [幼児版]	学研 プラス	
	おやすみなさい	トンプソン 小さな手のためのピアノ教本	全音	
幼児A 本選で1曲を選曲して下さい	きつつきさんに ごあいさつ	ピアノランド①	音楽之友	9,500円
	ぞうさん	バステイン オールインワン プリマー-B	東音 企画	
	町かどのおまわりさん	ジョン・トンプソン 現代ピアノ教本 1	全音	
小学1・2年 本選で1曲を選曲して下さい	しずかな流れ	アルフレッド・ピアノ基礎コース レベル1A	全音	10,000円
	ぼくのふね	トンプソン 小さな手のためのピアノ教本	全音	
	はさみとき	ジョン・トンプソン 現代ピアノ教本 1	全音	
小学3・4年 本選で1曲を選曲して下さい	金色のトランペット	バステインピアノベーシックス パフォーマンスレベル1	東音 企画	10,500円
	小さなピアノ	ピアノスタディ レパートリー-3	ヤマハ	
	メヌエット ト長調	古典派をひこう	音楽之友	
小学5・6年 本選で1曲を選曲して下さい	貴婦人の乗馬	ブルグミュラー 25の練習曲	全音	11,000円
	エオリアン・ハーブ	ギロック 発表会のための小品集	全音	
	古いドイツの踊り	たのしい バロックアルバム	教育 芸術社	

コース選択・選曲の注意

一次予選でコースを選択後、二次予選・本選までコースの変更はできません。デュオ部門を除くすべてのコースは暗譜演奏になります。

課題曲部門

- ◆指定の出版社、楽譜をご使用ください。 ◆リピート、ダ・カーポ等の反復記号は、本来なら全て記譜通りに演奏すべきですが、当コンクールの課題曲部門では演奏時間の関係上、省略して演奏ください。
- ◆指定の課題曲、曲集、出版社以外の曲目を演奏された場合は、審査対象外といたしますのでご注意ください。
- ◆飛び級での出場は受け付けません。
- ◆メダル使用につきましては、各自の判断におまかせいたします。

第12回

九州新聞社 ピアノコンクール二次予選参加者募集

主催：九州新聞社ピアノコンクール実行委員会
後援：福岡県/福岡市教育委員会/大分県/大分市教育委員会
佐賀県/佐賀市教育委員会/長崎県/長崎市教育委員会

九州新聞社ピアノコンクールは、九州の音楽文化向上に貢献したいとの思いで12年目の開催を迎えます。出場される方の励みになるよう、本選の入賞者全員の氏名、指導者名を佐賀新聞、西日本新聞に掲載。さらには豪華トロフィーをご用意いたします。

一次予選	二次予選	本選
福岡 令和6年 8月18日(日) 会場/福岡女子学院 ギール記念講堂 大分 令和6年 8月24日(土)25日(日) 会場/エスプラッツホール 佐賀 長崎	福岡 令和6年 12月1日(日) 会場/福岡女学院 ギール記念講堂 大分 佐賀 12月7日(土)8日(日) 会場/エスプラッツホール 長崎	令和7年 2月22日(土) 23日(日) 会場/福岡女学院 ギール記念講堂 課題曲部門：1日目 自由曲・デュオ部門：2日目

各予選は、居住地にとらわれず、ご都合の良い日程、場所を受験していただく事が出来ます。

本選ゲスト審査員には日本を代表するピアニスト 横山幸雄氏!!

第12回ショパン国際ピアノコンクールにおいて歴代の日本人として最年少入賞を果たし、本格的な演奏活動を開始。それ以来数々の賞を受賞し、クラシック界のトップアーティストとして常に注目を集めている。2010年ショパン生誕200年を記念して行われた14時間に及ぶショパンピアノ独奏会全曲演奏会「入魂のショパン」はギネス世界記録に認定され、翌年には遺作を含む全独奏曲演奏会で自らのギネス記録を更新。2019年の第10回記念公演では、ショパンが生涯で作曲した240曲の全ての作品を3日間で演奏するという前人未踏のプロジェクトを大成功させ、その記録をDVDとしてリリース。また、2013年よりスタートした横山幸雄のもうひとつのライフワークともいえるシリーズ「ベートーヴェン・プラス」に加え、ベートーヴェン生誕250周年にあたる2020年には「ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ全32曲連続演奏会」を行ない、2日間でソナタ全曲を演奏する偉業を成し遂げ、その模様全て収録されたDVDを発表。教育者、音楽プロデューサーとしても活躍。そして近年は自作曲の出版や、コンチェルトの弾き振りを含めて指揮者としても大成功を収めるなど、活動の場をさらに広げている。また、東京と京都にレストランをオープンし、音楽と旬の食をテーマに新しい音楽の楽しみ方を提供。近年では自ら主宰するピアンカラサロンの様々な企画や、ライブ配信「マイハートピアノライブ」を毎月行なうなど、音楽プロデューサーとしても活躍。数々の音楽大学で客員教授として教鞭を執り、また故中村紘子女史の遺志を引き継ぎ日本パデレフスキ協会会長を務めている。



オフィシャル・サイト
<https://yokoyamayukio-official.bitfan.jp>

コンクールの流れ

- ◆一次予選の入賞者は二次予選に、二次予選の入賞者は本選にそれぞれ出場できます。
- ◆各予選・本選ではグランプリ、準グランプリ、最優秀賞、優秀賞を各コースから出します。
- ◆本選のゲスト審査員はピアニストの横山幸雄氏、それ以外の審査員は非公表です。
- ◆横山幸雄氏の審査は2月23日(日)の自由曲部門・デュオ部門のみです。

本選日時：2025年2月22日(土)・23日(日)

会場：福岡女学院ギール記念講堂(福岡県福岡市南区日佐)

〈申込書受付期間〉9月20日(金)～10月31日(木)

九州新聞社ピアノコンクール実行委員会 事務局(佐賀新聞文化センター内)

〒840-0826 佐賀市白山2丁目7-1 エスプラッツ3F

TEL 0952-25-2160 sbcuketuke@saga-sbc.jp

<https://www.saga-sbc.jp>

佐賀新聞文化センター 検索

検索